

熊谷市都市環境改善基本計画（案）
「エコまちづくり熊谷」に関する
意見公募手続（パブリックコメント）

意見と市の考え方

1 意見募集期間

平成22年8月2日（月）から8月31日（火）

2 意見の提出者数及び意見等件数

提出者数 3名

意見等件数 5件

3 意見の内容と市の考え方

	意見の内容	市の考え方
P1 1 上位・関連計画と計画の位置付け	「熊谷市地球温暖化対策地域推進計画」の目標値の設定及びその具体策、更に各ブレイクダウンした目標値・方策が不明であり、「熊谷市都市環境改善基本計画」との整合性が不明であると思います。また、データが古く、統計データの取り方、一般への公開のスピード化により、関心も高まり効果も大きくなると思われまます。	本計画では、中心市街地の道路の再構築や交通分野における取組みを中心にして、低炭素・集約型都市への転換を図り、その取組みを通じて、CO2排出量の削減を図っていくこととしており、その目標値は、「熊谷市地球温暖化対策地域推進計画」を踏まえ（P8参照）設定しております。統計データにつきましては、項目毎にできるだけ最新のデータを使用しております。また、本計画を策定後、迅速に市ホームページ等で公表していく予定であります。
P9 6 取組みの方向性（まとめ）	<p>第一に中心市街地における交通の改善については、違法駐車の大規模削減とアイドリングをストップさせることが大事であり、また、これを遂行するための市民ボランティアを組織することも必要であると思います。</p> <p>第二に暑さ対策については、現在、熊谷駅前に冷却ミストや打ち水大作戦を実施していますが、熊谷市全体でエアコン等の温度を一定にし、空吹き止め、排気ガスを抑えるなど、みんなが協力できるまちづくりをすれば、少しずつ効果がでるのではないのでしょうか。</p> <p>第三に緑化などの施策については、郊外に比べ市街地には緑が少ないと思うので、街中にもっと樹木を取り入れて、目にもやさしい環境作りが大事だと思います。</p>	<p>本計画を実現するためには、市民や事業者と協働して取り組んでいくことが不可欠であるため、本計画を幅広く周知し、関係機関と連携しながら、意識啓発を図って参りたいと考えております。</p> <p>「緑化」につきましては、本計画の中でも、取組みの方向性を示しておりますので、積極的に推進して参りたいと考えております。また、「アイドリングストップ」や「家庭での取組み」につきましては、「熊谷市地球温暖化対策地域推進計画」に位置付けられております。引き続き、周知、啓発に努めて参ります。</p>

<p>P9 6 取組みの方向性（まとめ）</p>	<p>個人、商店、会社などの自動車、コミュニティバスなどの公共交通、自転車各々の長所、欠点を熟知したうえで、都市交通工学の専門の学者、国土交通省、警察庁、県・市の関連部署、各道路の沿道に居住、営業する市民、来街者、地権者の意見を充分に取り入れた計画でなければならない。</p>	<p>本計画の策定にあたっては、学識・事業者の代表・障害者団体・NPO法人・交通事業者・公安委員会・道路管理者等からなる策定委員会を開催し、また、沿道住民及び来街者を対象としたアンケート調査を行い、計画を策定しております。</p>
<p>P14 主な道路空間の整備・運用イメージ</p>	<p>「道路空間の再配分」という道路の幅員比率の変更（自動車・自転車・歩行者）をする時に、車道幅員の極端な削減、自動車の重要度の低評価については、全体の幅員に十分な余裕がある場合はよいが、そうでない場合は、沿道に居住、営業する市民、来街する市民、近隣市町村の住民、交通弱者、病人に十分な通行及び駐停車の幅員の確保に支障が生じる。また、土地の利用価値にも関係してくるので、慎重な再配分計画が望まれる。</p>	<p>本計画の中では、エコまちづくり熊谷の理念や基本方針に基づいた道路空間整備の方向性を示しております。各路線の整備にあたっては、ご指摘のとおり、道路の状況や沿道の利用に配慮し、市民等のご意見を伺いながら、適切な整備手法を検討して参りたいと考えております。</p>
<p>P18 6-(8) その他</p>	<p>上位概念の目標値を達成するためには自動車を自転車に変えるだけでなく、「歩行」の重視や「夏場の暑い時期」に「クーラーに頼らない生活方法」（水泳重視、道路に用水の水を流れるようにするなど）等、涼しく生活するための家庭生活内での施策が必要だと思われます。 また、熊谷の晴天日数が多いことを利用した、太陽エネルギーの有効活用の取組も効果的であると思ひます。</p>	<p>自転車道の整備は、自転車と歩行者の分離を前提としておりますので、歩行者の安全にもつながると考えております。また、ご指摘の「家庭生活内での施策」や「太陽エネルギーの有効活用」につきましては、「熊谷市地球温暖化対策地域推進計画」に位置付けられております。引き続き、周知、啓発に努めて参ります。</p>